

秋の叙勲受章

秋の叙勲が発表され、市内から2人の方が受章されました。

平山 晃さん

ずいほうそうこうしょう
瑞宝双光章

平山晃さん（多久町西町）は、長年にわたり学校教育・青少年の健全育成に尽力された功績で瑞宝双光章を受章されました。

平山さんは昭和24年4月から昭和63年3月まで39年間、教育者としての使命感で、至誠一貫教育の道に精進し、学校教育の発展に尽力されました。また、退職後は多久市民生委員・児童委員として尽力されました。

平山さんは「言葉に表せないくらい嬉しいです。推薦していただいて感謝しています。校長として赴任した学校を全て改築や新築したことが思い出です」と話されました。



中原 鎮さん

おさむ
きよくじつそうこうしょう
旭日双光章

中原鎮さん（北多久町中の原）は、長年にわたる地方自治功勞による旭日双光章を受章されました。

中原さんは多久市議会議員として、平成3年4月から平成19年3月まで4期16年間在職し、都市基盤の整備や産業の振興、福祉の向上など市民生活の安定のために尽力されました。

中原さんは「叙勲の栄に浴することができたのは、今日まで多くの方のご支援があったからこそ。これからは、市民のみなさまにご恩返しをしたい。職員時代から通じて、佯人として多久聖廟の釈菜に半世紀近く参加できたのは思い出です」と笑顔で話されました。



みなさん おめでとうございます

福祉の分野で功勞のあった方を表彰

— 平成24年度多久市社会福祉協議会表彰 —

11月17日、社会福祉会館で平成24年度多久市社会福祉協議会表彰式が行われました。福祉分野で功勞のあった10人の方が社会福祉協議会藤田会長より表彰されました。受賞者は次の方々です。（順不同、敬称略）

瓦田 一生（小侍）

社会福祉協議会評議員として本会の運営に尽力

浅野千恵子（砂原）・宮川 安子（砂原）

草場 峰春（砂原）・大崎キヨ子（自由ヶ丘）

眞子今朝美（自由ヶ丘）・坪上 忠直（西の原）

社会福祉関係団体役員として会の運営に尽力

柿原 昭子（中多久二区）

ボランティア活動を通じ地域福祉の向上に尽力

岸川恵美子（下鶴）・

野口 鉄夫（浦山）

寝たきりの家族を介護



多久市消防団国土交通大臣表彰に輝く

— 平成24年度水防功勞者国土交通大臣表彰 —

11月30日、国土交通省において、多久市消防団（団長 陣内成和）が平成24年度水防功勞者国土交通大臣表彰を受賞されました。今回の表彰は、平成24年7月の九州北部豪雨に際し、4日間にわたり延べ318人が出動し、団員一丸となって水防活動に励んだ功勞によるものです。全国で14団体が表彰を受け、佐賀県からは多久市消防団が受賞しました。

12月4日、市長を表敬訪問した陣内団長は「今回の表彰は、団員がよく頑張ってくれた結果です。九州各県の被害が大きかった地域の方も来られ、その中での表彰は我々の励みになります。今後とも水害、火災等の災害時には、万全を尽くして団活動を頑張っていきます。本当に有難いことです」と話されました。横尾市長も「市としても誇りです。団員のみなさんに感謝します。今後の活躍に期待します」とお祝いしました。

